

【1 分解説】新しい NISA とは？

人財開発コンサルティング事業部 主任講師 平岡 一弘

現行の NISA（少額投資非課税制度）には一般 NISA、つみたて NISA、ジュニア NISA の三種類があります。2024 年から始まる新しい NISA では、これを抜本的に拡充します。

その概要は、①制度の恒久化・非課税期間無期限化、②年間投資枠をつみたて投資枠 120 万円、成長投資枠 240 万円に拡充、③つみたて投資枠と成長投資枠は併用可能、④非課税限度額は全体で 1,800 万円（うち成長投資枠 1,200 万円）となります。この拡充によって、老後資金準備などの資産形成に必要な一般的な投資は非課税で可能になると思われます。

また、現行 NISA（一般・つみたて）利用の場合、新しい NISA 口座が自動的に設定されるなどの手当もされます。現在一般 NISA 口座で保有している商品は、購入時から 5 年間、つみたて NISA は 20 年間、非課税で保有可能、売却も自由です。ただし、現行 NISA を新しい NISA 制度に移管することはできないので、非課税期間には注意が必要です。

新しい NISA は岸田政権の「資産所得倍増プラン」の 7 つの柱の第一で、5 年間で口座数を 1,700 万口座から 3,400 万口座に倍増させる計画です。これが実現すると、20 歳から 79 歳の日本の人口約 9,260 万人の 3 分の 1 強が新しい NISA 口座を保有する計算になり、政府は家計の資産運用収入の倍増をめざしています。